

ウクライナ危機に関する声明

ウクライナは今、ロシアの一方的な侵攻により重大な危機に直面し、多数の国民が犠牲を強いられている事態にあります。

これは、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という UNESCO 憲章の精神を著しく踏みにじるものです。

ロシア政府は、ユネスコ憲章の精神に立ち戻り、核の使用も匂わせながらの武力による問題解決を直ちに中止し、話し合いによる平和的解決を図るよう強く求めます。

被爆都市にある広島ユネスコ協会として声明を発出します。

2022年（令和4年）3月1日

広島ユネスコ協会 会長 松岡 盛人